

# History of SAYAMA

## 狭山の歩み

### 昭和

- 昭和29年(1954年) ● 7月 入間川町・入間村・堀兼村・奥富村・柏原村・水富村の1町5カ村が合併し、狭山市が誕生①
- 昭和33年(1958年) ● 8月 航空自衛隊入間基地が発足
- 昭和37年(1962年) ● 7月 川越狭山工業団地の土地区画整理事業が開始
- 昭和38年(1963年) ● 4月 国道16号のバイパスが開通②
- 昭和39年(1964年) ● 11月 新狭山駅が開業③
- 昭和42年(1967年) ● 8月 狭山市交通安全都市宣言
- 昭和46年(1971年) ● 8月 狭山工業団地の造成が開始
- 昭和48年(1973年) ● 7月 大韓民国・忠武市(現統営市)と姉妹都市を締携
- 昭和49年(1974年) ● 10月 狭山市民憲章・狭山市歌・市の花(つつじ)・市の木(茶の木)・市の鳥(おなが)を制定
- 昭和50年(1975年) ● 3月 狭山台団地の入居が開始
- 12月 市の人口が10万人を突破
- 昭和54年(1979年) ● 3月 西武新宿線入間川駅が「狭山市駅」に駅名を変更
- 昭和56年(1981年) ● 3月 つつじ野団地の入居が開始



合併当日の入間川地区のまちの様子



開通当初の国道16号バイパス



新狭山駅開業時の様子

### 平成

- 平成元年(1989年) ● 12月 狭山市平和都市宣言
- 平成 2年(1990年) ● 11月 第1回「さやま大茶会」を開催
- 平成 4年(1992年) ● 3月 市の人口が16万人を突破
- 11月 健康都市宣言(すこやかさやま宣言)
- 平成 6年(1994年) ● 11月 市の愛称が「お茶香るまち」に決定
- 平成 8年(1996年) ● 3月 圏央道(青梅IC~鶴ヶ島JCT)が開通
- 7月 中華人民共和国浙江省杭州市と友好交流都市を調印
- 11月 リサイクル都市・狭山宣言
- 平成 9年(1997年) ● 1月 新潟県中魚沼郡津南町と友好交流都市を調印
- 平成11年(1999年) ● 11月 アメリカ合衆国オハイオ州ワージントン市と姉妹都市を締携④
- 平成16年(2004年) ● 9月 第59回国民体育大会が埼玉県で開催(狭山市ではソフトテニス、ゴルフ、ボウリング競技を開催)⑤
- 平成21年(2009年) ● 3月 国道16号が市内の全区間で4車線化
- 7月 上広瀬土地区画整理事業が完了
- 平成24年(2012年) ● 6月 狭山市駅西口地区第一種市街地再開発事業が完了⑥
- 平成25年(2013年) ● 3月 都市計画道路「東京狭山線」の狭山市区間が開通
- 5月 「七夕の妖精おりぴい」が狭山市の正式なイメージキャラクターに⑦
- 平成30年(2018年) ● 3月 「狭山市駅上諏訪線」が全線開通
- 8月 狭山市駅東口土地区画整理事業が完了



調印式の様子



智光山公園のテニスコートで開催



狭山市駅西口市民広場のテープカットの様子



7

### 令和

- 令和 3年(2021年) ● 1月 入曽駅周辺整備事業の工事が開始
- 2月 所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市のダイア5市で「ゼロカーボンシティ共同宣言」を表明
- 7月 狭山環状有料道路(狭山大橋)の通行が無料化
- 7月 東京2020オリンピック聖火リレーを市内で実施⑧
- 東京2020オリンピックゴルフ競技が「霞ヶ関カントリー倶楽部」で開催
- 令和 5年(2023年) ● 2月 所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市のダイア5市で「パートナーシップ・ファミリーシップ制度に係る連携に関する協定」を締結
- 3月 都市計画道路「笹井柏原線」が全線供用開始



狭山市役所前を走る聖火ランナー